

L'aile d'Howl

【ライル・ドウル・ホウルの翼(伝説)】

2008年4月号



いよいよ新年度がスタート！
ヤングなハンドボーラーが今年もたくさん
育ってくれることを期待します！

1

広がれ！ヤングハンドボーラーの輪！

会場を矢巾町民体育館に移動して、去る3月20日、今回で第5回目となる小学生交流大会が開催されました。この大会は岩手県内少年団の交流を深めるとともに、この時期卒業を迎える6年生へ向け、中学生になっても大好きなハンドボールを続けてほしいという願いをこめて毎年3月に開催しているものですが、今回はこの大会の噂を聞き付けた青森県十和田市の「十和田ジュニア」さんが是非参加したいということで、初めて県外からのゲストをお迎えして開かれました。青森県では少年団が野辺地と十和田にしかなく、なかなか大会にも参加できないとのことで、今回の大会参加を非常に楽しみにしておられたようです。その証拠に(?)子どもたちはもちろん、チームスタッフと父母会の方々の元気なこと！ひとつひとつのプレーに大きな拍手と声援が送られ、会場全体を大きく盛り上げてくれました！



先月山形県での大沼杯に出場した少年団プレーヤーたちは、全体的にさらにレベルを上げたような素晴らしいゲームを展開してくれました。特に各チームの6年生たちは体格的にも体力的にも中学生を上回らんとばかりに成長し、進学先でも即戦力になること確実！と思われるようなメンバーばかりでした。

さらに今回は、見事に高校受験合格を果たしたヤングレフェリーの佐々木太一くん(不来方高1年)と中島航くん(花巻北高1年)が、晴れ晴れとした表情で試合を運営してくれました。岩手県が先駆けて取り組んでいるヤングレフェリープログラムを青森県にもPRするいい機会になったのではないかと思います。高校に進んでからも、プレーヤーとして、レフェリーとしてどんどん成長して行ってほしいと思います。

